

ワークショップ開催

若い世代の視点から、まちづくりに対する熱心で鋭い意見・提言でも熱い感想が多く寄せられました。高校生、議員双方が、刺言は、今後の議会活動に活かしていきます。

の主権者教育や、まちづくりへの参加の必要性を積極的にご理

11名

テーマ

- 18才選挙権と政治について。
- 災害に強いまちづくりについて。
- 湖南省に望むこと、おもうこと。

●災害に強いまちづくりについて

- ・学校の避難訓練を地域の人と一緒にすべき。
- ・善意のボランティアではなく、業者など有償で対応してもらうことが必要では。
- ・市外の人にも分かり易い「防災マップ」が欲しい。(避難場所、避難通路等)。
- ・高校生が防災マップを作る。大人と高校生との目線では、高校生が危険だと思う場所に違いがあると思う。
- ・災害に実感はないが、もし起こったらボランティア活動に参加したい。

●18歳選挙権と政治について

- ・高校の授業で政治について学ぶ。学んだことをすぐに活用できるので18歳でもよいと思う。
- ・小・中・高校での選挙・主権者教育を充実すべきだと思う。
- ・ITを駆使して、選挙公報・投票ができれば、投票率は上がると思う。
- ・政治内容や言葉を簡単にして、PVでSNSに投稿するとよい。
- ・学校やスーパー等にも投票所を設置しては。



高校生がグループでまとめた意見を議場で発表している様子